



89 べっぷぁんせん 別府温泉

(大分県別府市)

注目 ポイント!

日本一の湧出量を誇る温泉の多角的利活用

留学生の活力と官民協働による「まちづくり」を基盤としたONSENツーリズムの推進

地域特性を生かした都市の景観形成による自然環境型観光資源の促進



外国人宿泊客数約12万人(H13)から約16万人(H17)に!



湯けむり鉄輪温泉

コラム

別府は、個性豊かで泉質の異なる8つの温泉地からなり、「オンパク」を契機に最近では別府八湯(はっとう)と称するようになった。鶴田氏が代表を務めるNPO法人ハットウ・オンパクをはじめ民間の活動が活発であり、各地区を束ねたイベントを実施するとともに、8つの個性を活かした町づくりと、それによる地域再生に取り組んでいる。



大型温泉地再生 のカリスマ 鶴田 浩一郎氏

これまでの経緯

平成12年(2000) 別府市に立命館アジア太平洋大学が開学。

平成13年(2001) 別府八湯の温泉88か所を巡る「別府八湯温泉道」が地域住民組織により開始。

第1回「ハットウ・オンパク」を開催。

平成14年(2002) 別府市外国人旅行者受入協議会加盟施設において、ウォンと香港ドルの両替を開始。

平成17年(2005) 鉄輪温泉地区の整備着手。

音泉タウン実行委員会を8月に立ち上げ、同月に別府駅コンコースでジャズバンド演

奏等を開催(17年度5回開催)。

空店舗を留学生向けチャレンジショップとして活用開始。

「2005年世界観光学生サミット」を開催。

平成18年(2006) 外国人観光客の案内等を目的とした別府国際交流プラザを開設。

当該地域は「わたしの旅100選」(平成17年)として選定されたプランに含まれています。

主な取り組み

別府ハットウオンパク

別府八湯温泉泊覧会(=オンパク)は、別府八湯地域において温泉を核としたウェルネス産業を起こす事を目的として、地域の資源(温泉、自然環境、町並み、人材など)を活かした多彩なプログラムを提供する取り組み。これにより、地域にとっては各種のサービス産業が成長し、旅行者にとっては各種の体験や交流ができる機会が得られることにより、別府八湯のリピーターや長期滞在化が進んでいる。

平成16年には、NPO法人ハットウ・オンパクが誕生し、オンパクの事業化に着手。





国際通りソルパセオと別府国際交流プラザ

国際的な大学の誘致により、外国人留学生が急増した地域性を活かしたまちづくりのために産・学・官が一体となり、平成17年度から中心商店街において、空き店舗に国際色豊かな店舗を誘致した。(5店舗)

また駅には、外国人への情報発信と留学生・市民との交流拠点として国際交流プラザを設置。さらに平成14年ワールドカップサッカーを機に、別府の17施設で宿泊客にウォンと香港ドルの両替を開始。平成17年には宿泊客以外にも拡大。



商店風景

音泉タウン実行委員会

実行委員会は、音楽活動を通じて別府市の目指すONSENツーリズムの「音楽のあふれるまちづくり」に寄与することを目的とし、市民、音楽関係者、学生などで構成。別府駅周辺での音楽イベントを支援。



鉄輪温泉地区まるごと再生

別府八湯の歴史的湯治場情緒を有する 鉄輪温泉地区内のメインストリートや路地を 石畳に整備し、魅力ある道路景を図る。また、 別府温泉を代表する「むし湯」の建替えを行 い、賑わいを再生。さらに、情報板・街路灯 の整備、人々のふれあいができる空間として

ポケットパーク を新設する等の 整備が継続して 行われている。



問い合わせ先

別府市ONSENツーリズム局観光まちづくり室

Tel: 0977 - 21 - 1128 Fax: 0977 - 23 - 0552

社団法人 別府市観光協会

Tel: 0977 - 24 - 2828 Fax: 0977 - 24 - 5959

http://www.city.beppu.oita.jp

http://www.beppu-navi.jp